

和光の緑と湧き水だより 会報 Verda 236号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 白子大坂ふれあいの森の会 (会長堀文雄)
会報発行 2025 年 5 月号 作成 湧き水の会代表理事 高橋絹世 (048-462-9912)

身近な自然を **知り 守り 伝えよう** <http://wako-wakimizu.org/>



2025 年 4 月 緑化推進運動功労者 内閣総理大臣表彰の受賞

内閣総理大臣表彰の授賞式は、2025 年 4 月 25 日に、パレスホテルで行われました。その様子は、政府機関で報道されました。当会は代表高橋絹世及び、5 名の理事が授賞式に出席しました。

式典には、天皇皇后両陛下ご臨席のもと、石破茂総理大臣、衆参両院議長、最高裁長官、文部科学大臣、国土交通大臣、農林水産大臣、環境大臣、が式典に参列されました。

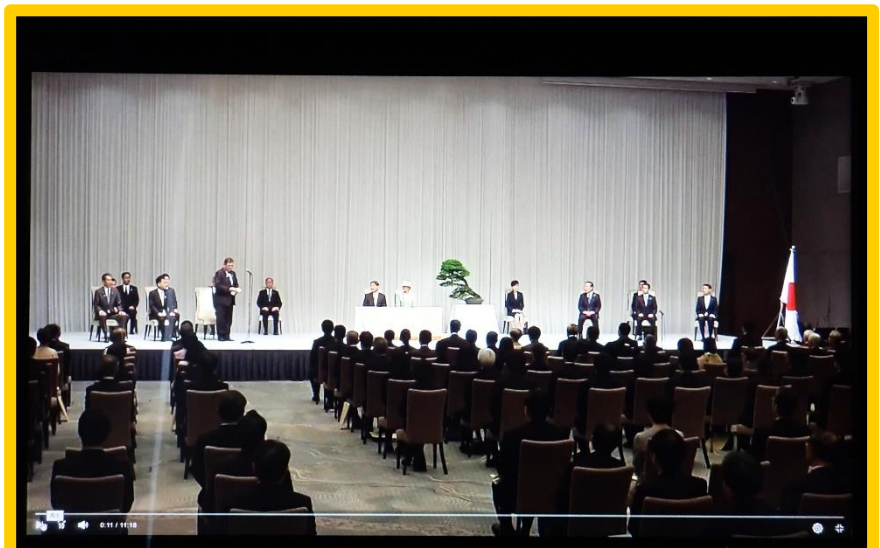


天皇皇后両陛下ご臨席

2025 年度受賞者は、学術賞 2 名、緑化推進運動功労者 13 団体 (個人 2 名) が選ばれました。会にとって、会員皆さまの長年の活動が実り、この上ない名誉と感謝しています。

(写真説明) 式典会場にて石破総理大臣ご挨拶

先ずその式典の様子をお知らせいたします。



盛大な式典には、会の代表として高橋絹世が出席し、理事5名が式典に参列しました。

石破総理大臣のご挨拶に始まり、受賞者は前列で、名前を呼ばれ席を立ち、静かな中に厳かに「みどりの式典」がとり行われました。式典プログラムとして、式典会場で授賞式、会場を変えて大臣紹介・両陛下との御歓談の時間が設けられました。当会は環境大臣に紹介され、受賞に至った会の活動が報告されました。



両陛下の御歓談の会場では、4つのテーブルが儲けられ、当会は第4テーブルにセットされました。両陛下がお入りくださり、受賞者一人ひとりにお言葉をかけられました。両陛下がお声をかけて下さった折に、埼玉県和光市には湧き水がありまわりに斜面林が残り、次世代に残そうとの活動をお知らせしました。

天皇陛下は、ご専門が水環境で大変詳しく研究をされておられます。「湧き水は減っていませんか」とのご質問には、湧き水は減ってはいませんが、周囲の湧水のあったところがマンションになってしまいます。というお答えをしました。このような陛下の素晴らしいご推察に、感謝感激しています。

都市部の湧水の環境をこれからも大切にしていこうと思います。ぜひぜひ多くの方々が和光の湧水に関心を持って、大事にしていきましょう。

市長へのご報告

4月28日には和光市長への報告会が設けられ、式典で行われたことを柴崎市長にご報告いたしました。会員11名が参加し、都市整備部長もお出で下さり、公園みどり課の中野課長補佐により紹介されました。公園みどり課からの当会の推薦文が、今回の受賞につながりました。



柴崎市長への報告会



「ヒロハアマナの物語」絵本紹介

この度の思いもかけぬ受賞は大きな弾みになります。新しい年度初めでもあり、新規の事業を展開しようと、まずは試作に取り掛かりました。長年会で保全してきた中で「ヒロハアマナ」が活動の始まりです。誰もがができる自然保護活動のモデルとして、救出作戦から学ぶ教育絵本「ヒロハアマナの物語」を受賞記念の事業として出版していこうと紹介しました。

緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰とは、緑化活動の推進、緑化思想の普及啓発に顕著な功績があった個人、団体について内閣総理大臣が表彰するものです。

団体

とくてい ひ えい り かつ どう ほうじん わ こう みどり わ みず かい
特定非営利活動法人 和光・緑と湧き水の会

所在地 埼玉県和光市

代表者 代表理事 高橋 絹世

功績の概要

同団体は、平成19年に設立され、「身近な自然を知り、守り、活かす活動」をモットーに活動を続けており、地域の緑地の整備を実施するほか、地域の子ども等に向けた環境に関する講義の実施や会報誌の発行等により緑化思想の普及啓発を図るなど、地域の緑化推進に貢献している。

地域の緑地では、枯れた樹木の伐採や枝の剪定等を行う整備活動を行っているほか、和光市との協働事業として緑地や湧水地内の環境調査も実施しており、その結果は各種行政計画に取り入れられている。また、市民や学校を対象とした緑地観察会の開催や環境アシスタントとして小学校で実施している環境学習のサポートを行うなど、緑と共生する社会づくりに大きく貢献している。

これらの活動内容を、会報誌「VERDA」を通じて積極的に発信するほか、雨が湧き水になるまでを描いた絵本や紙芝居を制作し、地域の子どもへの読み聞かせや教育材料として活用されるなど、緑化思想の普及啓発や環境保全意識の醸成にも貢献している。さらに、市と連携して作成した「和光市自然環境マップ」は、学校等の公共施設へ広く配布され、マップを活用した市民や子ども向けの観察会の開催など、身近な自然の大切さを広める活動も展開している。

同団体による取組は、地域の緑化推進のみならず、環境教育や地域の交流促進にも貢献しており、その功績は高く評価されるものである。

湧き水の会活動スケジュール

2025年 5月～10月 予定表

予定	全体会	富澤湧水	新倉ふれあいの森	大坂ふれあいの森
5月	24日 第18回通常総会 会場白子コミセン 28日(水) 第4小学校3年生 「湧き水観察会」 31日(土) 和コラボ祭りに出店	11日(日曜日) 9時半から11時 階段入り口付近の 竹の伐採 上部草刈り 石垣湧水道草刈り	17日 (第3土9時～) 竹林、 斜面林整備 貴重植物保護	21日(第3水) 草、ササ刈り 水路整備
6月	身近な川の一斉調査	14日土曜日 ドクダミなどの収集 草刈り、水路整備	21日 (第3土9時～) 森 竹林整備	18日 竹林整備 斜面観察 草刈り
7月		13日(日曜日) つる植物収集 草刈り 白子コミセンで観察 会フォーラム打ち合 わせ	初旬七夕準備 19日 (第3土9時～) 森 竹林整備	16日(第3水) 草刈り 斜面整備 道路清掃
8月		夏休み中学生 ボランティア体験 又は保全活動 13日	夏休み中学生 ボランティア体験 又は保全活動 16日	夏休み中学生 ボランティア体験 又は保全活動 20日
9月		13日土曜日 草やつる植物刈り取 水路の草除去 石垣除草	20日 森 竹林整備	17日 草刈り 斜面林整備 道路清掃
10月	委託事業 26日(日) 街道の歴史と湧水を 巡る	11日土曜日 水路整備 石垣整備	18日 森 竹林整備	15日 草刈り 斜面林整備 道路清掃

2025年総会は、この度の受賞を記念し、5月24日土曜日、白子コミュニティーセンター視聴覚室で開催し、記念品を準備する予定です。総会後の研修会は、お茶の水女子大学地理学准教授長谷川直子氏にご講演していただきます。新会員をぜひお誘いください。

5月25日は、「全国植樹祭」が行われ、会から4名出席する予定です。様々な緑化の行事があり、湧き水の会も「緑と湧き水」を知り、守り、伝える活動をみんなですすめましょう。